（仮称）新川越越生線（坂戸市、毛呂山町区間） 測量作業の着手に伴うオープンハウス型説明会 御意見・御質問一覧

当日、会場で頂いた主な御意見・御質問に対する回答をまとめたものです。御意見・御質問内容については、一部要約しておりますので御了承ください。

開催日： 令和8年10月25日（日）、令和8年10月26日（月）【毛呂山町東公民館】

No.	分類	御意見・御質問内容等	回答
1	道路計画	都市計画道路の区域は決定していないのか。	今回の測量は道路の位置や構造を検討するための測量です。 測量後、道路予備設計を行い、都市計画の手続きに進みます。
2	道路計画	どの辺りを通るのか。	坂戸市側は、事業中の中新田工区と坂戸市大家地域交流センター付近で接続します。 毛呂山町側は毛呂山・越生都市計画道路3・4・2鈴鹿中原線と川角中学校付近で接続することを想定しています。 現時点ではルートは決まっていません。これから行う測量で得られた成果を基に検討します。
3	道路計画	現在示されているルートから変更されることはあるのか。	現時点ではルートは決まっていません。これから行う測量で得られた成果を基に検討します。
4	道路計画	道路の幅員や車線数はどのように考えているのか。	現時点では、標準幅員は16.0mくらいを想定しています。 また、片側1車線の2車線を想定しています。
5	道路計画	都市計画決定されている道路で事業化されていない道路もあるにもかかわらず、本路線を先行して事業化する理由は何か。	都市計画決定の有無にかかわらず、整備効果や事業の進捗状況などを総合的に勘案し、優先順位を定めて事業を進めています。
6	道路計画	道路を作ると道路が堰となり冠水する。堰とならない道路にしてほしい。	道路を設計する時に留意します。
7	道路計画	都市計画道路のルート案はいつ分かるのか。	地形測量、道路予備設計、構造物（橋りょう等）予備設計を行った後に道路計画説明会を開催したいと考えています。 なお、その説明会で、ルート案の提示を予定しています。
8	道路計画	所有する物件がルートに含まれる場合、補償はしてもらえるのか。	公共用地の取得に伴う損失補償基準に従って算出した移転等に係る費用を補償します。

No.	分類	御意見・御質問内容等	回答
9	測量	測量は所有する土地で作業するのか。	ドローンで測量できない場合など、民地に立ち入る必要が生じた場合は、事前に所有者へ連絡します。
10	測量	今回の測量の範囲はどの程度か。	延長約3.9km、幅約80mの範囲で実施します。 なお、測量範囲は場所によって異なることがあります。
11	測量	今回の測量はいつ行うのか。	12月頃から実施する予定です。
12	今後の予定	工事の着手時期や、完成時期はいつなのか。	現在事業中の高倉工区と中新田工区が完成した後に工事に着手する予定です。 完成時期は未定です。
13	今後の予定	事業中の高倉工区と中新田工区はどの程度進捗しているのか。	高倉工区の取得済み用地は約8割です。 中新田工区は今後、用地交渉を始める予定です。
14	今後の予定	事業中の中新田工区の東武越生線のアンダーパス区間は、いつ頃完成するのか。	現時点で具体的にお答えできません。 他のアンダーパスの事例では、事業着手から完成まで10～15年程度掛かっています。
15	今後の予定	工事着手までどのようなスケジュールなのか。	現況測量の後、道路や橋りょうなどの構造物の予備設計を行い、道路計画原案を作成します。 その後、都市計画の手続を行います。 都市計画決定後に、路線測量、道路や橋りょうの詳細設計を行います。 詳細設計後、用地測量や物件調査、用地を取得し、工事着手となるのが一般的な流れとなります。